

MAXHUB V5-T/V シリーズ

v5.13.0 システムアップグレードノート

2021 年 11 月 09 日

2021 年 11 月 09 日に、ソフトウェアシステム バージョン 5.13.0 がリリースされました。そのアップグレード内容についてお知らせします。

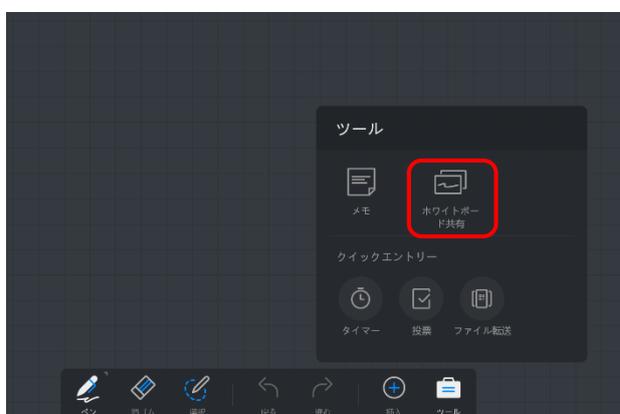
主なアップグレード内容

v5.13.0 では以下の項目がアップグレードされています。

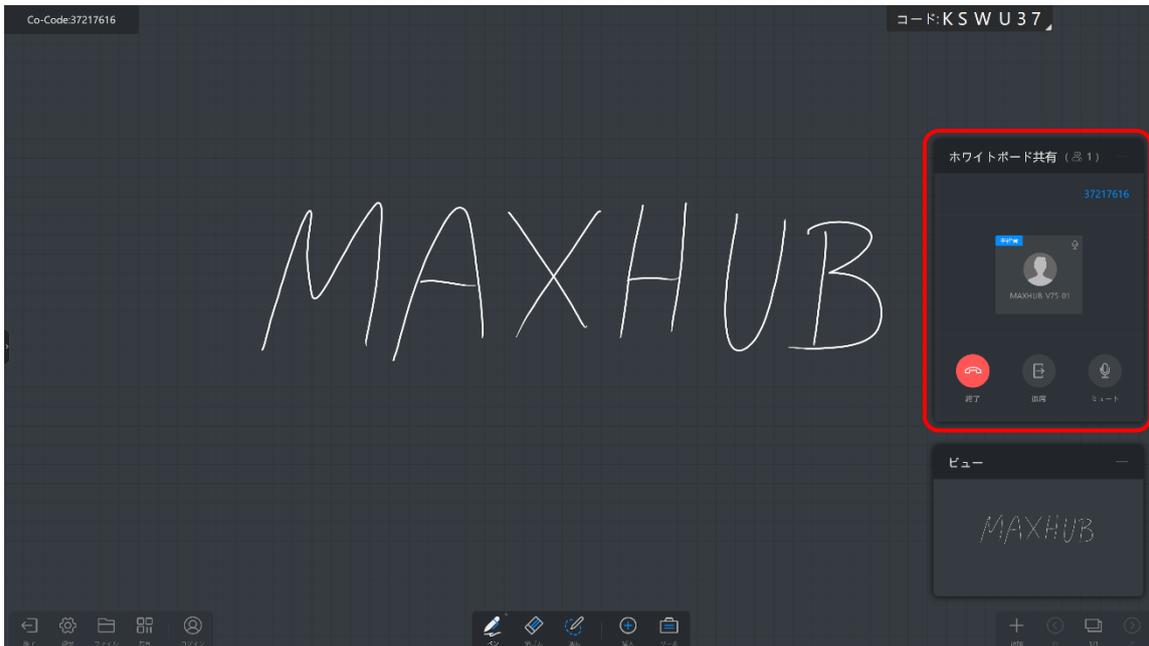
- 1) ホワイトボードに共有機能が追加されました。
- 2) ホワイトボードにマインドマップ機能が追加されました。
- 3) ホワイトボードに手書き認識機能が追加されました。
- 4) 一般のインターネット回線を経由して実行できる、ホワイトボードの QR コード共有。
- 5) ホワイトボードに筆ペンモードの切替え機能が追加されました。
- 6) Quick Transfer が文字の保存とコピーをサポートしました。
- 7) 画面共有を利用して、お使いの PC で MAXHUB のカメラを共有できます。
- 8) MAXHUB の画面をほかの MAXHUB と共有するための、MultipleShareClient アプリが新たに追加されました。
- 9) お客様からのフィードバックへの対応。

アップグレード内容の詳細

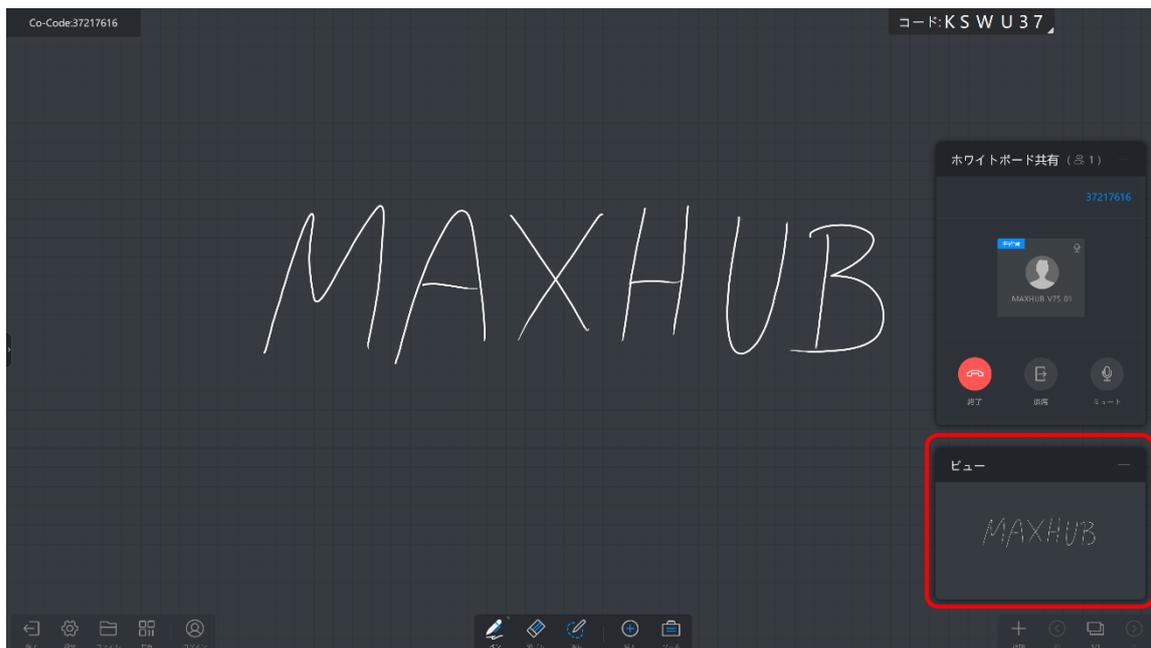
- 1) ホワイトボードに共有機能が追加されました。
 - a. ホワイトボード > ツール > ホワイトボード共有 で、ホワイトボード共有を開始します。セクションを作成、あるいは参加することができます。



- b. セクションを作成すると、コントロールパネルは右側に表示されます。このセクションに参加するには、コントロールパネル右上に青字で表示されているセクションコードを使用します。セクションを終了、あるいはセクションから退席することができます。また、マイクのミュート・ミュート解除を行うことができます。



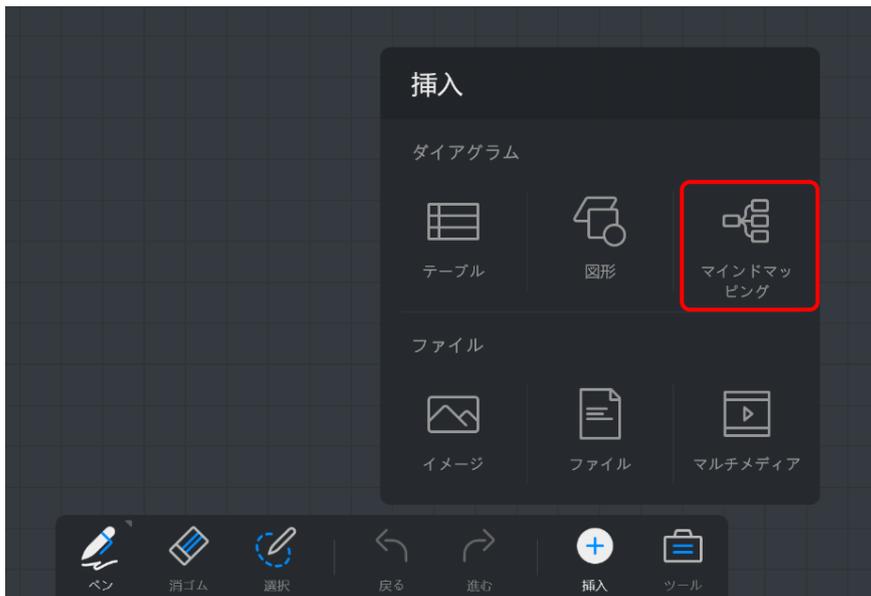
- c. ホワイトボードのキャンバス全体を画面右下のビューで確認することができます。



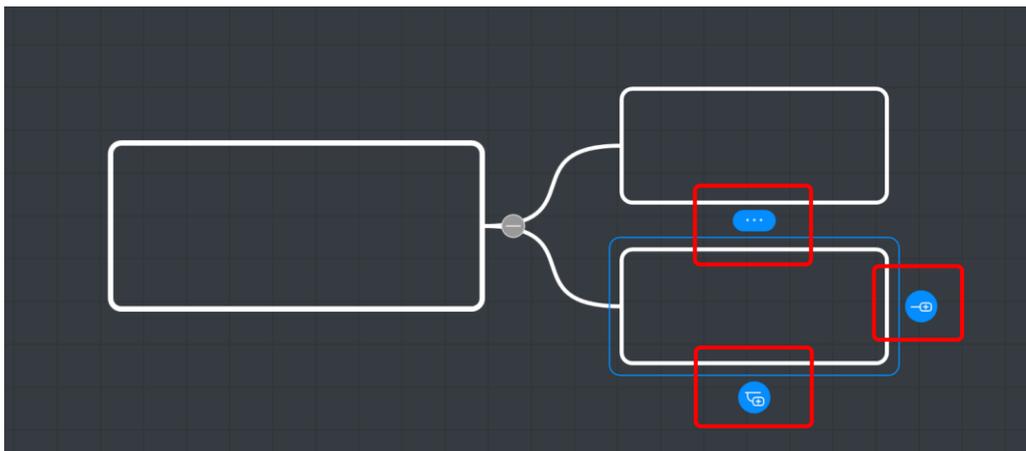
- d. 作成した内容は、セクションから終了・退席しても、MAXHUB 本体のホワイトボードキャンバスに残っています。通常のホワイトボードと同様に保存することができます。
- e. ホワイトボード共有の機能：
- ログイン操作などが不要で、すぐに参加できます。
 - 一般のインターネット回線(パブリックネットワーク)を利用するため遠隔地と共有作業を行なえます。
 - 最大 4 台までの MAXHUB を接続することができます。
 - MAXHUB だけが参加できるため、安全です。

2) ホワイトボードにマインドマップ機能が追加されました。

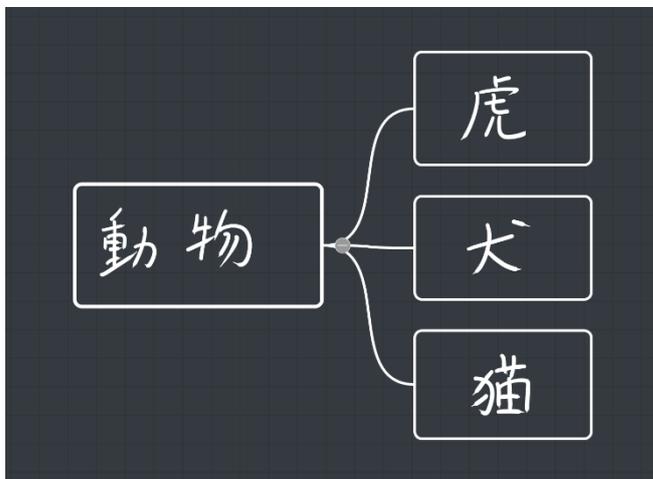
a. ホワイトボード > 挿入 > マインドマッピング で、マインドマップを挿入します。



b. 枠をタップして、要素を追加・削除します。



c. 枠の中に書き込みます。

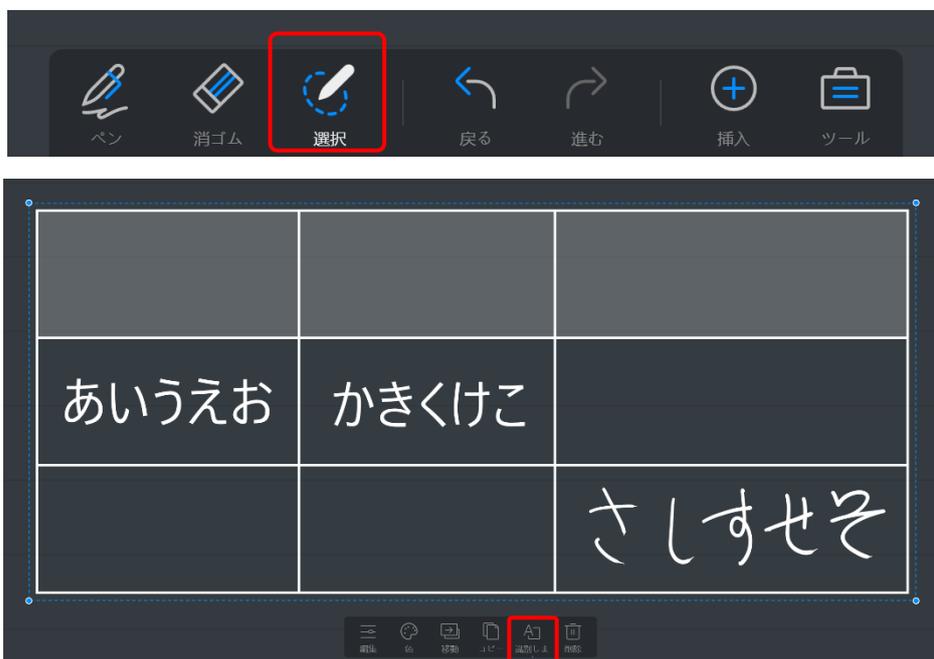


3) ホワイトボードに手書き文字認識機能が追加されました。

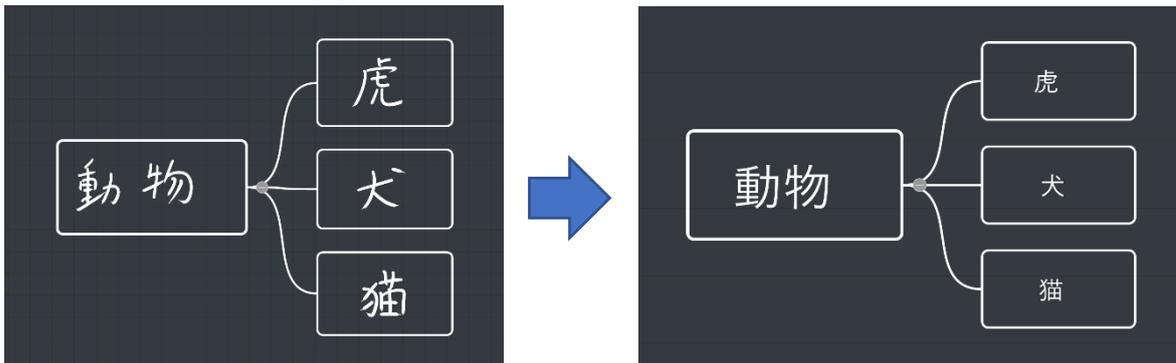
- a. 設定 > ペンの設定 > テキスト認識 をオンにすると、そのあとに書き込んだ全ての内容が文字として認識されます。



- b. テーブルやマインドマッピングが挿入されたときは、手書き認識のために認識機能が適用されます。



- c. 設定で選択されている言語が、優先的に認識される言語となります。たとえば日本語が設定されているならば、手書き文字はまず日本語として認識されます。



- 4) 一般のインターネット回線を経由して実行できる、ホワイトボードの QR コード共有。
- a. ホワイトボード > 設定 > スキャンコード で、一般のインターネット回線(パブリックネットワーク)を経由するかローカルエリアネットワーク内で共有するかを選択することができます。



- b. クラウドネットワークが選択されている場合、一般のネットワークに接続されたモバイル機器で議事録にアクセスすることができます。MAXHUB 側でパスワードを設定することができます。QR コード経由でアクセスしたモバイル機器は、パスワードを入力してください。



- c. LAN モードが選択されている場合、モバイル機器と MAXHUB は同一のローカルエリアネットワークに接続されている必要があります。初期状態では LAN モードが選択されています。

- 5) ホワイトボードに筆ペンモードの切替え機能が追加されました。



- 6) Quick Transfer が文字の保存とコピーをサポートしました。

モバイル機器から MAXHUB にテキストを転送する場合、受け取った内容はテキストフォーマットのままとなり、テキストファイルとして保存したりテキストとしてコピーすることができます。(以前は、画像フォーマットでした。)



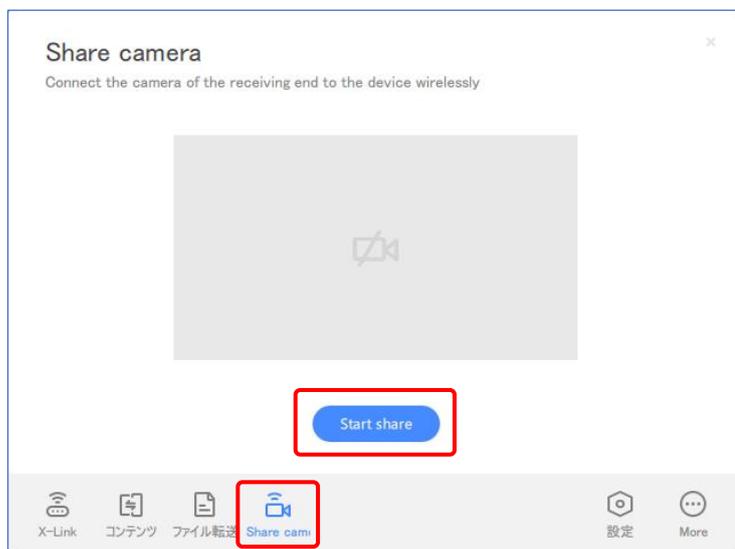
- 7) 画面共有を利用して、お使いの PC で MAXHUB のカメラを共有できます。

- a. <https://www.maxhub.com/screen share/> にアクセスし、PC にインストールされている MAXHUBShare を最新版にアップデートしてください。

- b. 画面共有 > 設定 から、MAXHUB のカメラ共有を ON にしてください。



- c. PC の MAXHUBShare で、Share Camera から Start share を選択してください。



- d. ビデオ会議アプリのカメラデバイスとして、Sharing Camera が選択できるようになります。

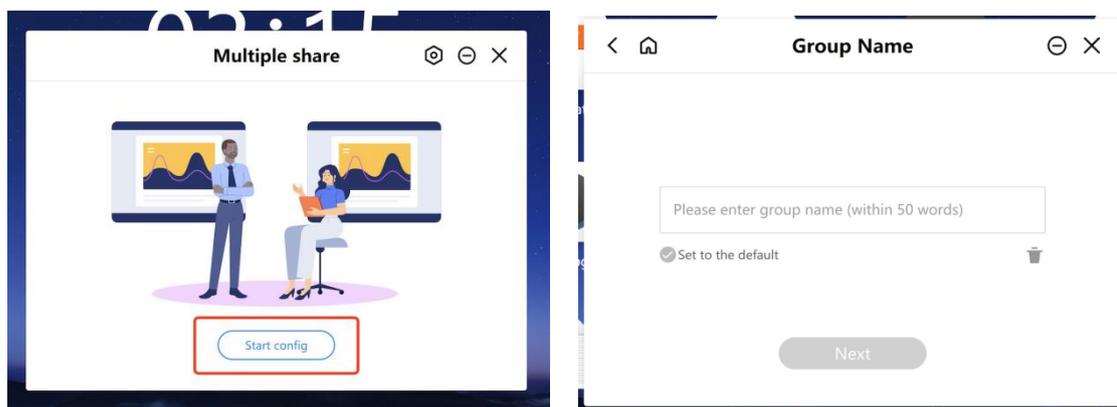


- 8) MAXHUB の画面をほかの MAXHUB と共有するための、MultipleShareClient アプリが新たに追加されました。

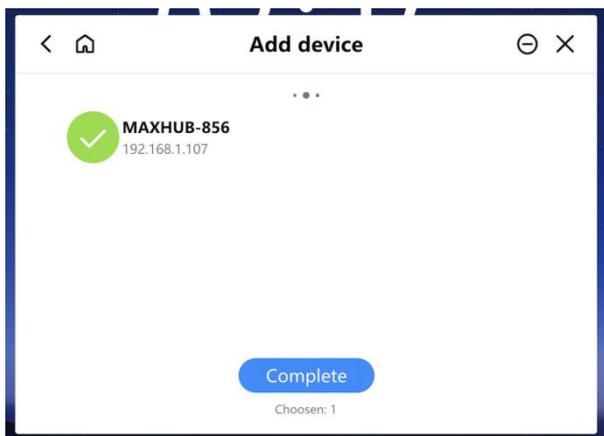
- a. ホストの MAXHUB で MultipleShareClient を開きます。



- b. MAXHUB のグループを設定するために Start config をクリックします。同じグループの MAXHUB はホストの画面を共有します。



- c. Next をクリックすると、同一のローカルエリアネットワークにある MAXHUB を検索し、それをグループに追加することができます。



- d. 共有するグループを選択し、Start アイコンをクリックします。

